

## 会議要旨

会 議 名	甲州市行政改革推進委員会（第 4 回）
議 題	第 4 回会議・第三者評価対象事業選定・その他
開会日時	平成 23 年 10 月 21 日（金）午後 3 時 30 分～午後 5 時 30 分
開会場所	甲州市役所本庁舎 第三委員会室
出席者名	◎熊谷委員、雨宮委員、井上委員、佐藤委員、中村委員、藤原委員、水上委員、矢崎委員 事務局 中村課長補佐、佐々木副主幹
議 事	
<p>【第 4 回会議】</p> <p>開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会長 議事に入る。事務局から(1) 第三者評価対象事業の選定についての説明を求める。</li> <li>○ 事務局（第三者評価の日程案、22 年度事務事業評価シート一覧、第三者評価実施要綱について説明）</li> <li>○ 会長 昨年度は、午後から 2 班で 8 事業を評価したということだが、時間内で問題なく評価できたか。</li> <li>○ 委員 個人的には、時間が足りなかったように感じた。</li> <li>○ 会長 他の委員はいかがか。事業によっても違うと思うが。</li> <li>○ 委員 それなりに時間内で、意見の集約はできたと私は思った。</li> <li>○ 会長 長時間にすることもできるが、それがいいのかどうかは意見が分かれる。</li> <li>○ 事務局 説明者である職員には、決められた時間の中で、評価者の理解を得られるような説明ができる能力も必要となる。</li> <li>○ 委員 職員の方は、よくまとめ説明していたと感じた。</li> <li>○ 委員 説明者も評価者も昨年は、二年目ということで馴れたところもでてきたのかもしれない。</li> <li>○ 会長 資料は事前に評価員にいただけるのか。</li> <li>○ 事務局 事前にお渡しする。</li> <li>○ 会長 前回までの評価を見ると、担当課がすべて違うが。</li> <li>○ 事務局 対象事業については、政策秘書課長、総務課長、財政課長の協議を経て、市長が決定した。職員が事業概要を説明し、市民の視点から事業に関する意見をいただくといった場を、多くの職員が経験することが良いと判断し、各課の事業を選択したところだ。</li> <li>○ 委員 昨年、第三者評価に合わないと感じる事業や対象施設の個々の説明だけとなってしまう事業もあったように感じた。</li> <li>○ 委員 今回、第三者評価を行う事業は何年度のものか。</li> <li>○ 事務局 平成 22 年度の事業を対象としている。</li> <li>○ 委員 甲州市が独自で行なっている事業はいくつくらいあるのか。</li> </ul>	

- 事務局 甲州市独自の事業は、そう多くはない。例えば、政策秘書課であれば「お客様アンケート」があげられる。県内でも、定期的にこうしたアンケートを行っているところは少ないと思う。原産ワイン地呼称制度も特色ある事業である。
- 会長 選定に移りたいと思う。ご意見をお願いしたい。
- 委員 先日、委員全員で考えて結論を出した答申の内容、委員からの参考意見の中からなどから、選んだらいかがか。
- 会長 昨年度の評価対象事業に関わらず、今まで委員会で上がった課題の中からということだが、いかがか。
- 委員 事務局が現在の市の状況から「この事業を議論してもらいたい」というものがあれば、加えても良いのではないか。
- 会長 ここで、すべての事業について見ていくことは無理であるので、まず、各委員からいくつか事業を挙げていただきたい。
- 委員 業務委託が順調に進んでいないように感じることから、業務委託に関する事業を選びたい。また、大震災が起きたことから、甲州市の地域防災の確認をしたいと思う。少子高齢化関連事業も確認したいと思う。
- 委員 市民協働に関係する事業はいかがか。また、「検診」に関する事務事業がかなり細かく評価してあるが、ここまで分ける必要があるのか。
- 委員 子供の検診は、それぞれの年齢ごとでの事業となっていることから、評価シートも多くなっていると思う。
- 委員 食生活改善推進員に関する事業は、当初目的は栄養改善の推進としていたが、現在はメタボリックシンドローム予防が中心になっていると思う。食生活改善推進員の活動の目的が変化していると思われるので、事業の内容をもう一度確認したいと思う。
- 委員 スタート時点の食生活、栄養事情と現代では変っていることから、趣旨や目的も変化していくと感じる。  
(プロジェクターで食生活改善推進員会の評価シートを確認し、事務局がシートの内容について説明)
- 委員 どのような活動をしているか知りたいが、シートに書かれているのは、委員会の事務についてであるように感じる。
- 会長 基本的には、第三者評価は、個々の事務事業を評価するということによいか。
- 事務局 そのとおりである。
- 委員 一覧表を見ると消防施設、消防団運営、消防団研修など、同じ消防団の事業がたくさん挙がっているが。
- 事務局 事務事業シートなので、細かく事業ごとに区分される。例えば消防団業務とすると、すべての細事務事業をまとめて評価することになるが、本シートでは分かりにくい。そうした評価は施策評価に近いが、本市では、まだ施策評価は行っていない。今回は事務事業として評価していただきたい。
- 委員 市が行っている全体の事業を見ていかないと、どのような同種類の事業があるかわからない。

- 委員 第三者評価も限られた時間の中で行わなければならない。
- 会長 施策の関わりという視点も必要になる。
- 事務局 評価対象事業については、主要政策、関連事業や類似事業があるかどうか、資料として添付するのはいかがか。
- 会長 そうすればわかりやすいと思う。事前にいただきたい。
- 委員 シートの人件費の計算は、月曜から金曜の5日間、8時30分から5時15分までの勤務が基本か。
- 事務局 そのとおりである。1年間、1人の職員がすべてその事業に関われば、1.0人となる。残業があれば、1.1などとなる。
- 委員 市で「ウォーキングのまち」とのスローガンを掲げているが、「健康ウォーク」の評価はどのようになっているか。  
(プロジェクターで「健康ウォーク」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明。)
- 委員 実際、去年は市外からの参加者が6割を占めている。観光の要素も高いと思うが。シートの中では、観光と連携していることに触れられていない。
- 事務局 実施主体が実行委員会なので、評価が難しい部分もある。
- 会長 シートからは、費用対効果を考え、規模を縮小したいように感じられる。
- 委員 市民を対象とした健康づくり施策で始めた「健康ウォーク」であったが、PRにより市外の参加者が増加したと思う。そうであれば、目的を見直して、観光施策も含めて取り組む必要もあるのではないか。
- 事務局 この評価シートを活用して、目的と現状の乖離を発見し、事務事業を見直すことが必要である。
- 委員 観光策として「集客」をテーマにした事業をまとめ、市全体で考えてみてはどうか。
- 委員 文化財の維持管理についても、観光の視点が少ないように感じる。  
(プロジェクターで「文化財維持管理事業事務」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)
- 委員 文化財の維持管理、保存も大切だが、来館者を増やすなどの活用策がないと価値が減少する。整備後の活用方法を確立することが大切であり、管理の面でも民間委託など考える必要があるのではないか。
- 委員 何のための施設の保存かをまず考えるべき。
- 事務局 甘草屋敷や近代産業遺産は来訪者も多く、活用されていると思う。
- 委員 宮光園も開園時間や休園日をニーズに合わせる必要があるのではないか。
- 委員 この文化財のシートも対象としてもいいと思う。
- 委員 市民協働についてはどうか。  
(プロジェクターで「まちづくり推進事業」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)
- 委員 まだ、どの様に推進していくか、検討段階にあるように感じる。
- 委員 新しい事業というところでは、原産地呼称ワイン制度と遊休農地の活用につ

いてはいかがか。

(プロジェクターで「甲州市原産地呼称ワイン認証制度」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)

- 委員 担当課はどこか。
- 事務局 産業振興課である。
- 委員 産業振興課であれば、農業経営基盤強化もあるが、シートはどうなっているか。

(プロジェクターで「農業経営基盤強化促進事業」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)

- 委員 高齢化や金銭的なことの数値が示されていないので、内容を理解しにくい。
- 委員 農業土木課の「農業生産基盤整備事業」はどういうものか。

(プロジェクターで「農業生産基盤整備事業」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)

- 委員 「やっぱりにっこり甲州市まちづくり創生事業」とはどういう事業か。  
(プロジェクターで「都市計画マスタープラン推進事務」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)

- 委員 マスタープランを市民に理解してもらうとのことだが、参加者の理解度などが指標になっていないと、適正な予算を執行した事業なのか判断できない。

- 委員 市民協働でどのような活動を行ったかも確認したい。

- 会長 これも取り上げてみたい。

- 委員 大地震関連も確認したい。

(プロジェクターで「大地震対策に関する業務」の評価シートを見る。事務局でシートの内容について説明)

- 会長 この地震対策についても対象としたい。また、業務委託関連で「指定管理者制度」についても取り上げたい。いままでの協議から対象事業は、「指定管理者制度」「大地震対策に関する業務」「まちづくり推進事業」「食生活改善推進員会事務事業」「農業経営基盤強化促進事業」「都市計画マスタープラン推進事務」「文化財維持管理事業事務」「健康ウォーク IN 甲州」に決定したいがいかがか。

- 委員 (異議なし。)

- 会長 次回会議・第三者評価は11月14日、9時30分からということでお願いしたい。以上で本日の議事は、終わらせていただく。ご協力に感謝する。

- 事務局 活発なご意見に感謝する。会長から閉会のあいさつをいただきたい。

- 会長 (閉会あいさつ)

決定事項等

・次回会議日程は11月14日(月)9時30分とする。